

沖縄県医療非常事態宣言

- 5月の連休以降、県が今まで経験したことがない感染拡大に突入し、5月18日には、新規陽性者が168人、療養者数が1,533人と過去最高となり、大変厳しい状況が続いています。
- コロナ感染症重点医療機関ではコロナ患者、非コロナ患者の病床占有率がともに高く、このままのペースで増加すると、来週には入院が必要でも出来ないという事態となります。
- 医療現場では、コロナ診療にあたるために看護師など多くの医療スタッフが必要となり、そのため外来の制限や入院の予定延期などを余儀なくされ、ケガの治療や救命救急など、今まで当たり前を受けていた医療も受けられなくなってしまいます。
- 医療を守り、あなたの大切な人やあなた自身を守るために、全ての県民・事業者の皆様のご協力をお願いします。

特に次のことを実行してください。

- ・不要不急な救急受診を控えてください
- ・体調不良の人は、仕事を休ませてください
- ・ルールを守らない飲食店は利用しないでください
- ・実行しよう、マスクの着用、手洗い、換気

令和3年5月19日
沖縄県知事 玉城 デニー